



世界 400 地区以上に跨る共同プロジェクト

*2018-22*

パート I

## ロータリー・リーダーシップ研究会

### RLI プログラムについて。

ロータリー・リーダーシップ研究会 (RLI)は、世界中にある支部に組織化された地区会員のために、草の根で多地区のリーダーシップ開発を行うプログラムです。3年ごとに開催される規定審議会は RLI を、理事会に対して過去3回強く推奨してきました。

RLI は、潜在的クラブ役員候補者や最近クラブに入会したメンバーも含めて他のクラブ会員のために、一連の質の良いリーダーシップ開発コースを実施してきました。

RLI の各コースは、リーダーシップ技能や世界中のロータリーの知識を強調しています。

すべてのコースは、完全に対話型となっています。RLI は、リーダーシップ研修によって、参加者がロータリーに熱中し、ロータリーにもっと取り組むことによって、会員維持にプラスの影響が与えられると信じています。RLI に関する詳細な情報は、ウェブサイトをご覧ください。

([www.rotaryleadershipinstitute.org](http://www.rotaryleadershipinstitute.org))

### RLI 推奨カリキュラム

RLI の拡大により、各支部において、DL (指導者) がカリキュラムに適応したり、また (支部で) 翻訳を提供するのに十分な機会を与えるために、大きな改定が4年ごとに推奨されています。

すべてのカリキュラム資料や翻訳版は RLI ウェブサイトに掲載されています。

([www.rlifiles.com](http://www.rlifiles.com))

### RLI カリキュラム委員会

RLI では世界の様々な地域でカリキュラム委員会を開催することにしています。現在の計画では各4年間のカリキュラムサイクルの中で、2回はアメリカで開催し、1～2回はアメリカ以外の様々な地域で開催されることになっています。

すべての RLI 支部は、このような会議に、支部や地区あるいはクラブの会員が RLI 役員に対して、意見や提案を提出せねばならないと通知されています。世界中で RLI の実践経験が積まれることで、RLI コースの価値は高まります。すべての RLI 支部は世界中で行われるすべてのカリキュラム会議に代表を派遣することが出来ます。

### 2018～2022 年度 カリキュラム委員会

編集長： Ed King, RLI

ロータリー・リーダーシップ研究会 (RLI) は小グループによるファシリテーション手法によって、ロータリアンを引き込み、ロータリークラブを強化するために開発された多地区リーダーシップ開発およびロータリー開発プログラムです。RLI は RI の推奨プログラムではありますが、公式なプログラムではありません。

**私たちの使命：** ロータリー・リーダーシップ研究会は草の根の多地区リーダーシップ開発プログラムです。その使命は、質の高いリーダーシップ研修を通して、ロータリークラブを強くすることにあります。

# RLI パート I — ロータリアン 目 次



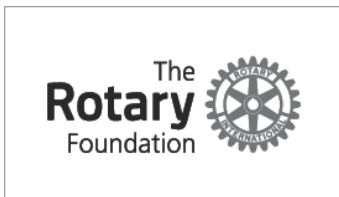
**1 ロータリーにおけるリーダーシップ (My Leadership In Rotary)** ..... 12  
ロータリアンとして、その定義によれば、私はリーダーです。さあ一緒に、リーダーシップの特徴や組織を動機づける手法やリーダーシップのスタイルを探求しましょう。どうしたら一番うまくリーダーシップを発揮することができるでしょうか？



**2 私のロータリー世界 (My Rotary World)** ..... 14  
ロータリアンとして私は同じ志を持った世界組織の一員です。ロータリーの目的や構成を正しく理解しましょう。これらのリソースは私を支援してくれるのでしょうか？



**3 倫理と職業奉仕 (Ethics - Vocational Service)** ..... 23  
私は倫理的な人間です。他人の倫理観を評価し促進させます。自分の職業を通じて奉仕の機会を探ります。私がロータリアンであることをあなたは理解できるでしょう。



**4 財団 I 私たちの財団 (Our Foundation)** ..... 29  
私は私の住んでいる地域社会や世界で「良い事をしています」。財団に関する基本的な目標やプログラムを学びましょう。私は世界で良い事をする力となるでしょう。



**5 会員の参加を促す (Engaging Members)** ..... 41  
私が積極的に参加することでクラブをより強くします。クラブに引き込まれている会員は楽しく過ごし、友人を作り、効果的な奉仕活動を行います。これが私がロータリーに入会した理由です。



**6 奉仕プロジェクトを創造する (Creating Service Projects)** ..... 48  
私は職業人や専門職、更には社会のニーズを満たすボランティア活動のリーダーで構成される世界的な奉仕組織の極めて重要な一員です。私は奉仕事業を企画、運営し、そして奉仕を促進します。

# 1 ロータリーにおけるリーダーシップ



ロータリアンとして、その定義によれば、私はリーダーです。

## セッションの目標

- リーダーシップの特性を探求する。
- ボランティア団体や市民団体におけるモチベーションの高め方を議論する。
- あなた自身のリーダーシップのスタイルを考察する。

すべてのセッション資料は [www.rlifiles.com](http://www.rlifiles.com) 上から利用できます。

## セッションの話題

- 1) ビジネスにおけるリーダーシップとロータリアンにおけるリーダーシップの違いは何でしょうか？ロータリアンにおけるリーダーの役割とは何でしょうか？
- 2) 良いリーダーの特性をリストアップしましょう。リストができたなら、どの特性が重要と考えているか議論してみましょう。
- 3) リーダーシップのスタイルは文化や世代によって変わるかもしれませんが、次のリーダーシップの分類（Kurt Lewin と Rensis Likert の研究に基づく）の観点から議論されるリーダー像について分析してください。
  - 参加型：ほかの人々に参加してもらおうと努める。
  - 臨機応変型：状況に応じてリーダーシップのスタイルを変える。
  - 取引型：階層（ヒエラルキー）構造と賞罰制度に基づいて指導する。
  - 転換型：活力と熱意を分かち合いながら、相手の心をつかみ指導する。
  - サーバント型：仕えてもらうより自らが仕える。
- 4) 良いリーダーとは生まれつきの能力でしょうか、それとも学んで身に付けるものでしょうか？
- 5) 職場において卓越した仕事をさせるために、動機づけとなるものは何でしょうか？

- 6) ロータリークラブにおいて、卓越した仕事をさせるために、(会員の) 動機づけとなるものは何でしょうか？
- 7) あなたのクラブの過去 5 年間の会長について考えてみてください。そしてあなたが一番のリーダーだと信じる人を選んでください。(名前を言わないで) グループの人になぜそのリーダーがベストであったかを述べてもらいましょう。ロータリークラブのリーダーにおいて、強いリーダーと弱いリーダーの最も大きな違いは何でしょうか。
- 8) 組織やロータリークラブにおいて、リーダーとそれに従う人 (followers) の両方がなぜ必要なのでしょうか。あなたは両方の役をこなせますか。
- 9) 「ビジョン」とは何でしょうか。なぜ、ビジョンがロータリーのリーダーにとって大切なのでしょうか？

**要約：**

良いリーダーシップの必須条件は、思考、計画、準備、新しいことに取り組む意思、過去にとらわれないこと、及びリスクを取る自信です。

## 2 私のロータリー世界

ロータリアンとして私は同じ志を持った世界組織の一員です。



### セッションの目標

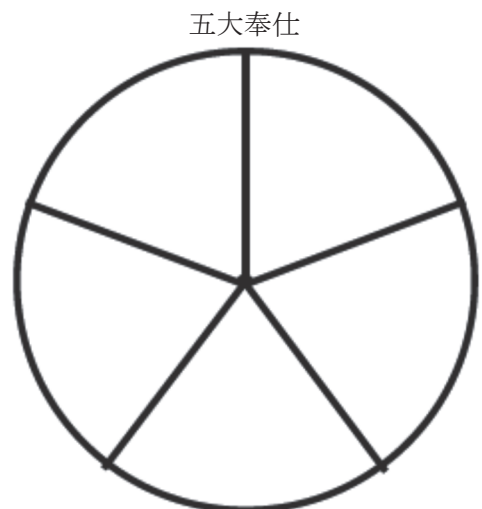
- ロータリーの目的について議論する。
- ロータリーの組織構造について理解する。
- ロータリーの組織は、ロータリアンとしての私をどのように支援してくれているかを述べる。

### セッションの話題

#### あなたのロータリークラブ

- 1) なぜあなたはロータリーに入会しましたか？
- 2) ロータリークラブに入って何か良かったことはありますか？
- 3) あなたは、今まで誰かに「ロータリーとは一体何ですか」と尋ねられたことがありますか？  
あなたはどのように答えましたか？
- 4) 私たちの使命は何でしょうか？ —— ロータリーって何ですか？
- 5) 五大奉仕とは何でしょうか？

- 6) ロータリーの組織はどのようになっていますか？



## ロータリーの地区

- 1) なぜ地区があるのでしょうか？
- 2) 地区ガバナーは何をする人でしょうか？ガバナー補佐は？
- 3) なぜ地区はクラブにとって重要なのですか？
- 4) クラブはどのように地区のことを学び、また地区と密接になれますか？

## ロータリーのゾーン

- 1) ゾーンとは何でしょうか？なぜゾーンがあるのでしょうか？
- 2) RI 理事、ロータリーコーディネーター(RC)、ロータリー財団地域コーディネーター(RRFC)、ロータリー公共イメージコーディネーター (RPIC) の役割は何でしょうか？
- 3) ゾーンはクラブにとって重要ですか？ それはなぜですか？

## 国際ロータリー (RI)

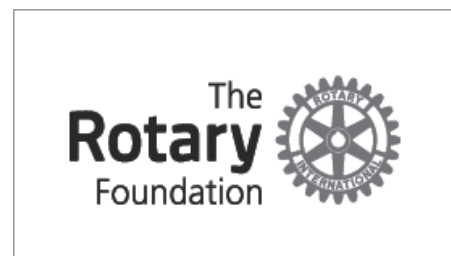
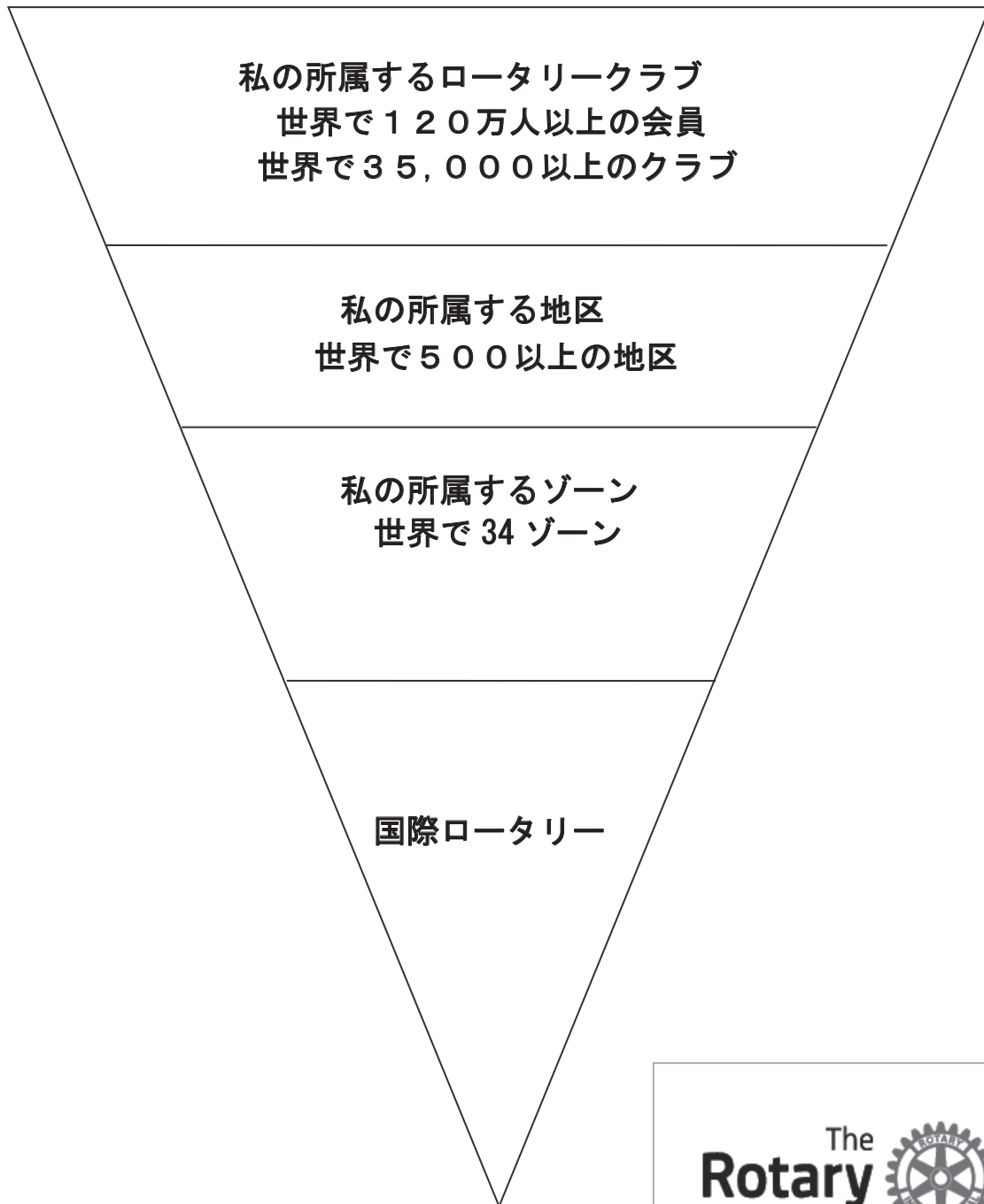
- 1) なぜ RI が必要なのでしょうか？  
クラブだけじゃだめですか？なぜ地区やゾーンや RI に関心を持たないとだめなのですか？  
RI や地区におカネを支払わなければ、安くつくのではありませんか？
- 2) 国際的な組織であることの利点がありますか？
- 3) RI はどのようにクラブを管理していますか？  
クラブには自治権がありますか？  
クラブは何をするように求められていますか？  
RI の戦略計画は一体どのようなもののでしょうか？  
戦略計画はクラブに適用されますか？

- 4) RI とどのようにコンタクトを取るのですか？どんな情報が得られ、支援が得られますか？
- RI ウェブサイト <https://www.rotary.org/ja>

- 国際ロータリー日本支部
- ゾーンウェブサイト
- ロータリー・リーダーシップ研究会 ウェブサイト。RLI 本部（上部組織）ウェブサイト [www.rotaryleadershipinstitute.org](http://www.rotaryleadershipinstitute.org) およびそこに掲載されている、日本支部ウェブサイト [rljapan.com](http://rljapan.com) も含まれる。



## 資料：私のロータリー世界①





## ロータリーの ビジョン声明

私たちは、世界で、地域社会で、  
そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を  
生むために、人びとが手を取り合って行動する  
世界を目指しています。

ポリオ撲滅まであと一步のところまできたロータリーは、次なる課題に取り組む心構えができています。より多くの仲間を迎え入れ、より大きなインパクトをもたらす、世界に変化を生み出すための新たなビジョンの実現に向けて、行動を起こす時が来ています。

国際ロータリーとロータリー財団のビジョンを達成するため、今後5年間の活動を方向づける4つの優先事項が定められました。

### ロータリーの戦略的優先事項と目的

#### より大きなインパクトをもたらす

- ポリオを撲滅し、残された資産を活用する
- ロータリーのプログラムおよびロータリーが提供する体験に焦点を当てる
- 活動成果を挙げ、それを測る能力を高める

#### 参加者の基盤を広げる

- 会員基盤と参加者の基盤を広げ、多様化する
- ロータリーへの新しい経路を創り出す
- ロータリーの開放性とアピール力を高める
- 活動成果とブランドに対する認知を築く

#### 参加者の積極的なかわりを促す

- クラブが会員の積極的参加を促せるよう支援する
- 価値を提供するため、参加者中心のアプローチを開発する
- 個人的／職業的なつながりを築くための新たな機会を提供する
- リーダーシップ育成およびスキル研修の機会を提供する

#### 適応力を高める

- 研究と革新、および進んでリスクを負うことへの意思を奨励する文化を築く
- ガバナンス、構造、プロセスを合理化する
- 意思決定における多様な考え方を育むために、ガバナンスを見直す

## 資料：私のロータリー世界②続き 戦略計画の優先項目と目標

### 戦略計画委員会からのメッセージ（抄）

ロータリー戦略計画委員会委員長 ステファニー A. アーチック

ロータリーの新しい戦略計画は、力強い未来を協力して築くことへの行動を促す「行動計画」を含んでいます。この計画を通じて、行動人が手を取り合い、価値観を同じくする者同士がつながり、世界と自分自身の中に持続可能な変化を生むために活動することで何が可能となるかを、私たちが認識することができます。

この行動計画はロータリーのビジョン実現に向けた国際ロータリーと組織全体の活動を主眼としていますが、その多くはクラブと地区のレベルにも当てはまります。

このため、各クラブでもこの行動計画と同じ優先事項を掲げていただくことが大切となります。クラブの計画を立てる際には、これらの優先事項とその概念を考慮してください。クラブを、そして会員の体験をできる限りベストなものに近づけるにはどうすればよいか考えてください。

#### 行動計画 Action Plan

私たちは「世界を変える行動人」として、強い目的意識を共有しています。

一世紀以上前、私たちは、人と人とのつながりを礎とする奉仕のリーダーシップという新しいモデルの先駆けとなりました。今日、このつながりは、世界に広がるネットワークとなって文化間、言語間、世代間、地域間に橋を渡し、より良い世界のビジョンを分かち合っています。

私たちは行動人として、このビジョンの実現には計画が必要であることを知っています。

今後5年間のロータリーの計画は、「より大きなインパクトをもたらす」、「参加者の基盤を広げる」、「参加者の積極的なかわりを促す」、「適応力を高める」ことです。

この計画の実現を促すことによって、より力強く効果の高いロータリーの未来を次世代のリーダーと後世の人びとに残すことができます。私たちの計画は、これまでに実証されてきたロータリーの価値観に根づいており、ロータリアンの優れた能力と活力を土台としています。

この計画は、ロータリーと世界が直面する課題を見極め、テクノロジー時代における人間同士のつながりの価値を守るものです。また、この計画を通じて世界各地で可能性が生み出され、優れた

アイデアが生まれます。

この計画は、年度から年度へのビジョンの継続性をもたらし、共通目標の達成に向けた前進を可能とします。

これが私たちの行動計画です。

#### 優先事項 1：

##### より大きなインパクトをもたらす

「世界を変える行動人」は、問題を効果的に解決します。

ロータリアンがこれほどの活動実績を挙げているのはなぜでしょうか。私たちは、人と人との関係に投資します。私たちは、証拠に基づいて決定します。私たちは、持続可能な解決を生み出すためにネットワークを駆使する方法を知っています。そして、プロジェクト、クラブ、職業の経験から絶えず学び続けています。

私たちは、ポリオ根絶活動で強みを結集して何が可能となるかを実証し、人びとが真に必要とする解決を生み出し、成功と失敗から学ぶために評価を重ねてきました。

これは、世界中の子どもへの教育、水と衛生設備の公平なアクセス、地域経済の持続可能な発展といった壮大な目標に向けて、私たちが繰り返し用いてきたモデルです。

地域社会や世界で変化をもたらすために、私たちの専門知識を生かす新たな方法を探りましょう。これからも世界に対するロータリーのインパクトを実証していきましょう。

### **優先事項 2 :**

#### **参加者の基盤を広げる**

「世界を変える行動人」は、互いに刺激しあい、インスピレーションを与えあいます。

より多くの人が結束すれば世界を変える力が高まることを、私たちは知っています。ロータリーの大きな夢、思いやりの心、寛容の精神を人びとに認知してもらいたいと私たちは願っています。なぜなら、そのような認識があれば、多くの人が求める人間同士のつながりの源がロータリーにあることを理解してもらえるからです。

ロータリーのストーリーを多くの人に、しかも力強く語ることで、世界を変えることへの希望を与え、変化を生み出す一員となることへと聞き手を導くことができます。

目標を共有する人たちが一緒に活動できるよう、つながりと機会をつくり出しましょう。

### **優先事項 3 :**

#### **参加者の積極的なかわりを促す**

「世界を変える行動人」は、人びとのニーズを理解しようと努めます。

しかし、私たちが奉仕する人だけでなく、奉仕に参加する人も、自分の存在が認められ、声が聞き入れられていると感じる必要があります。参加者たちは、個人的、職業的に重要で、やりがいのある体験を求めています。キャリアのあらゆる段階でロータリーから何かが得られると分かれば、参加者たちは、ほかに多くのネットワークづくりやボランティア活動の選択肢があったとしても、ロータリーの活動に全力を注いでくれるようになります。

参加者のニーズ、期待、成長を活動の中心に据えることを、再び誓いましょう。

### **優先事項 4 :**

#### **適応力を高める**

「世界を変える行動人」は、独創性があり、起業家精神にあふれ、困難にもくじけません。

ロータリーの歴史を通じて、持続可能な変化を世界にもたらす新しい方法を見つけることが私たちの得意とするところであることを示してきました。また、私たちは職業を通じて、あらゆる団体を前進させる方法を心得ていることを実証してきました。だからこそ、ロータリーの組織原則に新しいアプローチが取り入れられたとしても、ロータリーの真髄が脅かされることは決してありません。

私たちは、新しい機会を追求し、リーダーとなるためのより多くの道をつくり、多様な声を対話に取り入れ、かつ自信をもって運営する準備が整っています。

自己に忠実でありつつ、今後 115 年間、変化の先を行きましょう。

## 資料：私のロータリー世界②続き 国際ロータリーの使命と中核的価値観

### 国際ロータリーの使命

国際ロータリーの使命は、  
職業人と地域社会のリーダーのネットワークを通じて、  
人びとに奉仕し、  
高潔さを奨励し、  
世界理解、親善、平和を推進することです。

### ロータリーの中核的価値観

今日の世界は、1905年の世界と同じではありません。人口動態が変わり、変化のスピードが加速し、テクノロジーによってつながりや奉仕の新たな機会が生み出されています。不変なのは、ロータリーを定義づける下記の価値観に対するニーズです。

#### これらの価値観は：

#### 親睦と国際理解 (Fellowship and Global Understanding)

生涯にわたる友情をはぐくみます。

#### 倫理と高潔性 (Ethics and Integrity)

約束を守りぬきます。

#### 多様性 (Diversity)

さまざまな考え方をつなぎます。

#### 職業の知識とスキル、奉仕、リーダーシップ

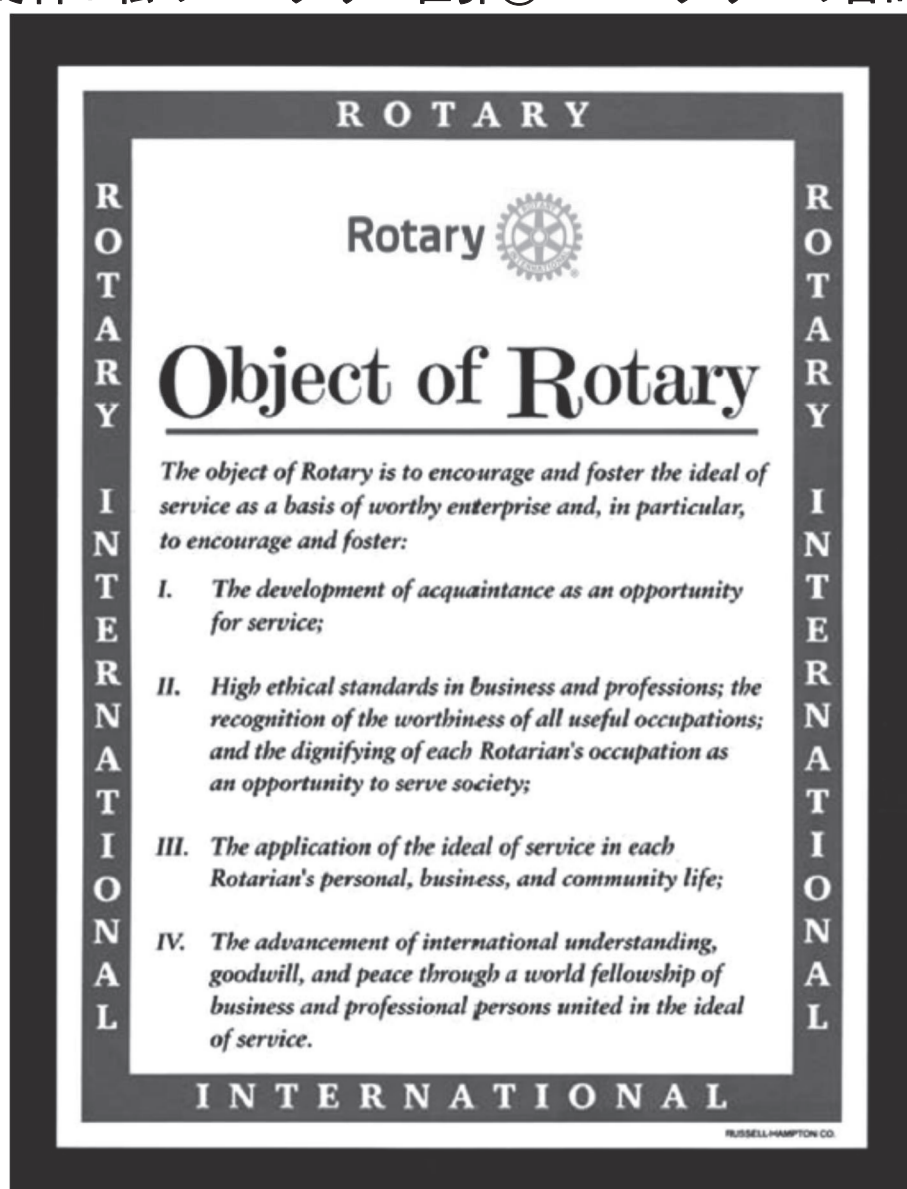
#### (Vocational Expertise, Service, and Leadership)

リーダーシップと職業のスキルを生かし、地域社会の問題に取り組みます。

過去を敬い、未来を見据えながら、私たちは進化を遂げ、ロータリーを時代に即した組織とするだけでなく、繁栄させることができます。



## 資料：私のロータリー世界③ ロータリーの目的



### ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

「ロータリーの目的」の4つの項目は、等しく重要な意味を持ち、また同時に行動を起こさなければならないものであるということで、RI 理事会の意見が一致した。

### 3 倫理と職業奉仕



私は倫理的な人間です。他人の倫理観を評価し促進させます。自分の職業を通じて奉仕の機会を探ります。

#### セッションの目標

- ロータリーの倫理的基本理念とは何か。
- 私たちが共有できる価値観は何か。
- これらの価値観が、自分自身や自クラブとどのような関わりがあるか。

#### セッションの話題

1) 次の「ロータリー用語」をどのように定義しますか？

倫理	職業奉仕
職業分類	社会的責任

2) 資料「ロータリーの基本理念」に関連して：それぞれの基本理念に対して、基本理念を説明する3つの「キーワード」を考えてください。下記のボックスにあなたの「キーワード」を記入して下さい。

ロータリーの目的	五大奉仕
四つのテスト	ロータリアン行動規範

3) あなたが選んだキーワードは、1) で定義された「ロータリー用語」とどのように関連していますか。

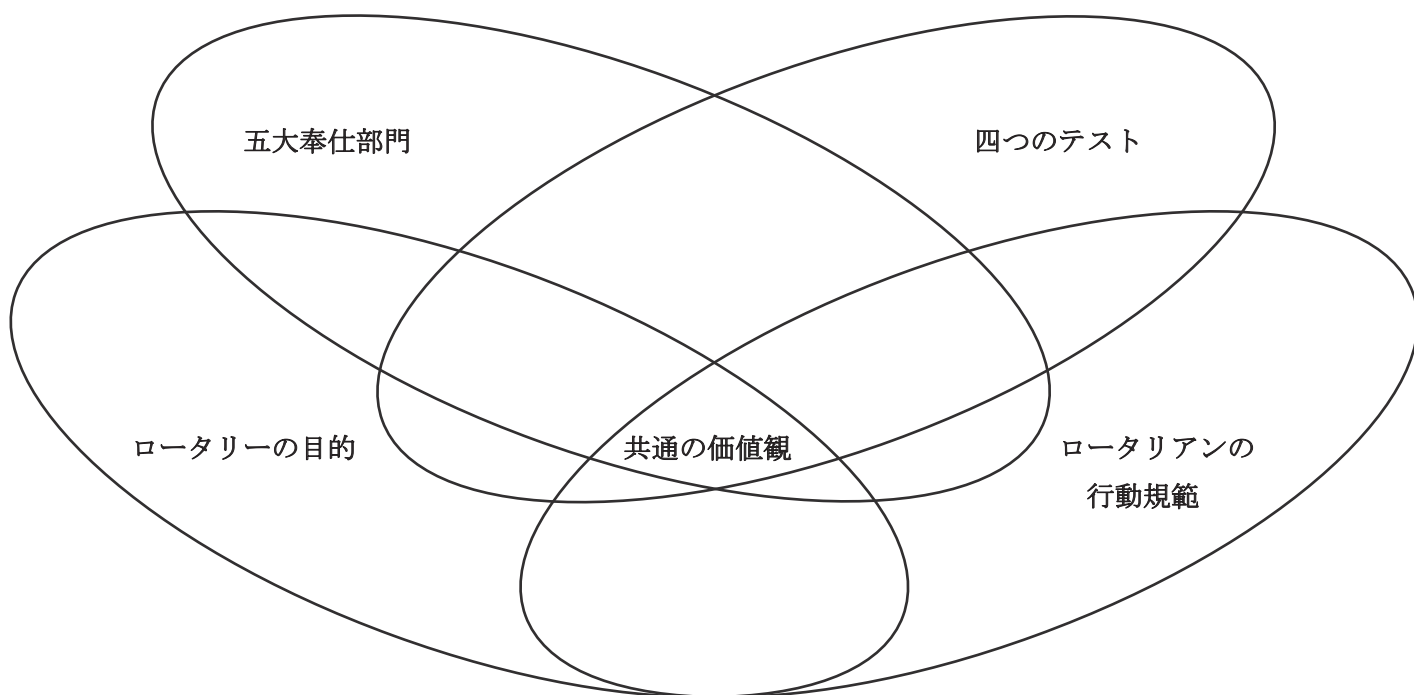
4) あなたが選んだキーワードは、それぞれお互いにどのように関連していますか。

5) 下記の図式（あるいは同様の図式）を使って、あなたが考える関係性を示して下さい。  
この図式はベン図（ヴェン図、英: Venn diagram）ですが、他のセクションでも同様の図式が描けるかもしれません。創造してみてください。

世界で平和を求めて活動することは家族の問題です。もし私たちがすべて同じ家族の一員であると認識するなら、それは大き過ぎて扱えない問題ではありません。

1982-83 年度 RI 会長 向笠廣次\*  
地域社会に友情の橋をかけよう  
1982 年ロータリアン 8 月号

**向笠 廣次\***（むかさ ひろじ）（1912～1992）。日本から出た二人目の RI 会長（1982-83 年度）。国際的にも著名な精神科医でした。テーマは「人類はひとつ 世界中に友情の橋をかけよう」[MANKIND IS ONE Build Bridges of Friendship Throughout the World]





6) これらの関係性はどんな共通の価値観をもたらしますか。

7) この共通の価値観は自あなた自身に役立ちますか？  
あなたのクラブでは？あなたの仕事では？

よい例も悪い例も伝染します。  
もし、私たちが良い例を作りますと、私たちを見て、他の人たちもそれをまねてそのようにするでしょう。私たちすべては私たちが思う以上に影響力があるのです。

1966~67年度 RI 会長 Richard L.  
Evans 物事の現れ  
The Rotarian 1967年5月

## 資料：倫理と職業奉仕① ロータリーの基本理念

<p><b>ロータリーの目的</b> (The Object of Rotary)</p> <p>ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：</p> <p>第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。</p> <p>第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする。</p> <p>第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を實踐すること。</p> <p>第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。</p> <p>「ロータリーの目的」の4つの項目は、等しく重要な意味を持ち、また同時に行動を起こさなければならないものであるということで、RI 理事会の意見が一致した。</p> <p><b>四つのテスト (The Four-Way Test)</b></p> <p>ロータリーの初期のころから、ロータリアンは彼らが生活の糧としている職業における高い倫理的水準に引き上げることに関心を持ってきました。</p> <p>世界で最も広く印刷され、引用される職業倫理の声明のひとつに四つのテストがあります。</p> <p>それは1932年にロータリアンである、Herbert J Taylor (後のRI 会長) が倒産の危機に直面していた会社を任されたときに、彼によって起草されたものです。</p> <p>実業生活や専門職生活の中で雇用者が実践すべき、この24の単語からなる四つのテ</p>	<p>トは、販売や製造、広告業においても、またその他、販売者と顧客との全ての関係において指導書となりました。そして企業の生き残りはこの簡単な哲学に帰するということになりました。</p> <p>四つのテストは1943年ロータリーによって採用され、百以上の言語に翻訳され、色々な形で出版されています。それは次のような四つ質問を尋ねています。</p> <p><b>言行はこれに照らしてから</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 真実かどうか</li> <li>2) みんなに公平か</li> <li>3) 好意と友情を深めるか</li> <li>4) みんなのためになるかどうか</li> </ol> <p><b>五大奉仕 (The five Avenues of Service)</b></p> <p>ロータリーの奉仕部門は全ロータリークラブの活動の指針となる。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 奉仕の第一部門であるクラブ奉仕は、クラブの機能を充実させるために、クラブ内で会員が取るべき行動に関わるものである。</li> <li>2) 奉仕の第二部門である職業奉仕は、事業および専門職務の道徳的水準を高め、品位ある業務はすべて尊重されるべきであるという認識を深め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理想を生かしていくという目的を持つものである。会員の役割には、ロータリーの理念に従って自分自身を律し、事業を行うこと、そして自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てるために、クラブが開発したプロジェクトに応えることが含まれる。</li> <li>3) 奉仕の第三部門である社会奉仕は、クラブの所在地域または行政区域内に居住する人々の生活の質を高めるために、時には他と協力しながら、会員が行うさまざまな取り組みから成るものである。</li> </ol>
---	---

<p>4) 奉仕の第四部門である国際奉仕は、書物などを読むことや通信を通じて、さらには、他国の人々を助けることを目的としたクラブのあらゆる活動やプロジェクトに協力することを通じて、他国の人々とその文化や慣習、功績、願い、問題に対する認識を培うことによって、国際理解、親善、平和を推進するために、会員が行う活動から成るものである。</p> <p>5) 奉仕の第五部門である新世代奉仕は、指導力養成活動、社会奉仕プロジェクトおよび国際奉仕プロジェクトへの参加、世界平和と異文化の理解を深め育む交換プログラムを通じて、青少年ならびに若者によって、好ましい変化がもたらされることを認識するものである。</p>	<p><b>ロータリアン行動規範</b>  <b>(Rotarian Code of Conduct)</b>  (ロータリー章典 8.030.2)</p> <p>ロータリアンとして、私は以下のように行動する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。</li> <li>2) 取引のすべてにおいて公正に努め、相手とその職業に対して尊重の念をもって接する。</li> <li>3) 自分の職業スキルを生かして、若い人びとを導き、特別なニーズを抱える人びとを助け、地域社会や世界中の人びとの生活の質を高める。</li> <li>4) ロータリーやほかのロータリアンの評判を落とすような言動は避ける。</li> <li>5) ロータリーの会合、行事、活動においてハラスメントのない環境を維持し、ハラスメントの疑いがあれば報告し、ハラスメントを報告した人への報復が起こらないようにする。</li> </ol>
--	---

## 資料：倫理と職業奉仕② 職業奉仕のアイデア

1. 職場における高い倫理基準を促進する
  - a. 雇用や研修および手順の復習において誠実、責任、公正、尊敬を議論し強調する
  - b. 内部のコミュニケーションにおいて、就業内外の模範的な行動を称賛し、奨励する
  - c. 顧客や仕入業者や仕事の協力者に対して、高い倫理基準への公約を宣言し、実証する
2. 職業分類の原則
  - a. あなたのクラブで職業意識を推進させるために職業分類について話をする
  - b. 若者や従業員に商品価値のある技能を増進させるためのクラブ・プロジェクトを開始する最初の段階で、職業分類の話をする
  - c. 会員企業の職場訪問を計画することはそれぞれの会員の職業の価値を認識するもう一つの方法です。
  - d. 会員の事業所で移動例会を持つ計画を立てる
  - e. 若者を特別な職業奉仕の会合に招待する
3. 高い倫理基準へのロータリーの公約を推進する
  - a. 地域社会で目立つ広告掲示板に四つのテストを掲示する
  - b. 四つのテストやロータリアンの職業宣言をあなたの事務所や職場に掲示し、それについて社員に話をする
  - c. あなたの職場や地域社会や家庭における行動が高い倫理基準への公約を実証することで、“有言実行”を実践する
  - d. 四つのテスト・エッセイコンテストを後援する
  - e. 子供たちのための共同“文字ベースの識字率プログラム”を後援する
  - f. 倫理について特に強調する RYLA 事業を指導する
  - g. 職場で高い倫理基準を維持することについて、討論や分科会を開催し、ロータリアンでない経営者たちをその会議に招待する
4. 有益な職業の価値を認識し推進する
  - a. あなたのクラブのプログラムとして、職業分類の話や職場訪問を行う
  - b. あなたの職業に関連するロータリー親睦活動に参加したり、新しく組織したりする
  - c. ロータリアンが若者の就職を助けるキャリアデイを後援する
  - d. 専門技能の開発を支援する
  - e. 事業上の連携における指導的役割を会員が取るように奨励する
  - f. 小規模な起業家のためのセミナーを後援する
  - g. 会員が地域の専門職の人と出会い、彼らをロータリーに導く、専門職業人のための非公式なネットワーク・イベントを開催する
  - h. 失業あるいは、不完全雇用の成人に求人市場で競う必要のある技能を持たせるための職業相談プログラムを始める
5. あなたの職業におけるボランティア活動をする
  - a. 若い会員を個人指導する
  - b. あなたの特別な職業技能を必要とするプロジェクトを探すために、ロータリープロジェクト・リンクのデータベースを利用する

## 4 財団 I 私たちの財団

私は私の住んでいる地域社会や世界で「良い事をしています」。



### セッションの目標

- ロータリー財団(TRF)の基本的目標、プログラム、および資金調達について理解する。
- クラブにとってのロータリー財団の重要性と価値について議論する。
- 各ロータリアンが TRF へ寄付をする必要性。

### セッションの話題

- 1) ロータリー財団に関して、クラブや地区でどれくらいの役職を担いましたか？  
どのような役割でしたか？
  
- 2) ロータリー財団とは何でしょうか？またそれは何をしているのでしょうか？どのように、世界でよいことをしてきたのでしょうか？
  
- 3) あなたのクラブや地区で実施するプロジェクトにロータリー財団がどのように関係できるのかを考えてみましょう。
  
- 4) これらのプロジェクトにおけるロータリー財団の役割は何でしょうか？

- 5) ロータリーの7つの重点分野はこれらの多くのプロジェクトの資金調達にどのように影響を与えていますか？すべてのプロジェクトは7つの重点分野の要件を満たす必要がありますか？
- 6) ロータリー財団の資金推進に対して、あなた自身そしてあなたのクラブはどのように貢献していますか？
- 7) ロータリー財団に寄付をするとき、その資金の使途や目的を指定することができるでしょうか？どのような選択肢があるのでしょうか？また、どのように行うことができますか？
- 8) 寄付を増進させるために、財団はどのようなインセンティブを提供できるでしょうか？
- 9) EREY (Every Rotarian Every Year) とは、どのような意味があるのでしょうか？  
(訳者注：“Every Rotarian Every Year”は「毎年すべてのロータリアンが年次基金へ寄付をすることでロータリー財団の活動に参加しましょう！」という寄付による参加を呼びかけるメッセージです)

TRF 寄付と認証	年次寄付	恒久基金
<b>Every Rotarian Every Year (EREY)</b> 1年度中に、年次基金へ少なくとも 25 ドルの寄付をして、一人当たりの平均寄付額が 100 ドルに達しているクラブに贈られます。	<b>年次寄付</b> は、資金受領後、TRF の当座預金口座で、3年後のプログラムに使われます。	<b>恒久基金</b> は TRF の貯蓄預金です。恒久的な基金です。 (英語の表記が、Permanent から Endowment に変更) 訳者注
<b>100%ポール・ハリス・フェロークラブ</b> すべての会員がポール・ハリスフェロー (PHF) になっているクラブ	<b>「財団の友」会員</b> は毎年、年次寄付に累計 100 ドル以上寄付する人が認証されます。	<b>ベネファクター</b> は恒久基金に累計 1000 ドル寄付するか、誓約した人が認証されます。
<b>100%ポール・ハリス・ソサイエティークラブ</b> 1年度中に会員全員が 1000 ドル以上、年次基金、ポリオプラスあるいは承認された財団の補助金に寄付したクラブに贈られます。	<b>ポール・ハリス・フェロー (PHF)</b> は年次寄付、ポリオプラス、あるいは承認された財団の補助金に累計 1000 ドル以上寄付した人が認証されます。	<b>遺贈友の会</b> は恒久基金に累計 10,000 ドル寄付するか、あるいは誓約することで認証されます。
	<b>ポール・ハリス・ソサイエティー</b> は年次寄付、ポリオプラス、あるいは承認された財団の補助金に毎年、累計 1000 ドル以上寄付する人が認証されます。	<b>ロータリー財団レガシーソサイエティー</b> は、ロータリーの恒久基金に対し、合計で 100 万ドルの誓約を行った個人またはご夫妻が対象となります。
あなたの支払う RI への会費は TRF に使われることはありません。すべて自由意志の寄付金で成り立っています。	<b>ポリオプラス</b> は、ポリオを撲滅するための世界的なキャンペーンのために TRF に寄付される資金を受けるプログラムです。	<b>メジャードナー</b> は TFR への寄付額が累計 10,000 ドルを超える時、認証されます。
		<b>アーチ・クランフ・ソサイエティー</b> は TRF への寄付額が累計 250,000 ドルを超える時、認証されます。

10) なぜ、ロータリー財団は国際ロータリーから分離されたのでしょうか？

11) ロータリー財団を持つことで、ロータリーはどのようなメリットがありますか？



## 資料：財団 I 私たちの財団①A ロータリーニュース

### ロータリーとパートナーが世界からポリオを撲滅するまで「あと少し」

アフガニスタン カブール  
－ 2014年1月1日

#### 1. なぜこのプロジェクトか？

フィリピンでのポリオ撲滅プロジェクトが成功裏に終えた1985年に、ロータリーは世界のポリオ撲滅に乗り出しました。今日、素晴らしいパートナーたちの協力を得て100万人以上のロータリアンは、世界のポリオ撲滅まで「あと少し」のところまでになりました。

1980年代より、ポリオ発症が99%低減され、2012年には250症例以下の発症数になりました。そして、紛争中のアフガニスタン、パキスタン、ナイジェリアの3つの常在国を残すのみとなりました。

#### 2. なぜ今？

現在、122カ国の20億人以上の子供たちがポリオから守られています。しかし、ウィルスの再発生のリスクはまだ現存しています。

小児麻痺(ポリオ)は、世界のある地域では子供たちを脅かす大きなダメージを与える潜在的な致命的な疾病です。ポリオウィルスは神経系を襲い、数時間のうちに麻痺を起します。

どんな年齢の人にでも感染しますが、主に5歳以下の子供たちの罹患率が高くなります。1985年には1日1000人以上の子供たちがポリオに罹りました。もし、ポリオが地球上から完全に根絶されなければ、ポリオは40年後には1000万の発症例まで戻ってしまう可能性があると考え



います。

将来のポリオ発症の公衆衛生や世界経済への影響は甚大です。

ロータリアンに関する限り、ポリオ撲滅のために、25年以上に亘って、クラブ会員は時間と個人的な浄財を提供してきました。毎年、多くのロータリアンはポリオ発症国において、子供たちに予防接種をするために、医療関係者と共に働いています。ロータリアンは、ユニセフのようなパートナーと共に、紛争や地理的条件や貧困のために孤立している人々に、情報を共有するための大量伝達ツールを準備し配布しています。また、ロータリー会員はボランティアを募集し、ワクチンの輸送を援助し、その他の物流支援を提供します。

ロータリーの初期の成功によって、ポリオを世界から撲滅するために必要な素晴らしいパートナーを得ることができました。

1988年に設立された世界ポリオ撲滅イニシアチブ(GPEI)は、ロータリー、WHO、アメリカ疾病予防管理センター、ユ

ニセフ、ビル&メリンダ・ゲイツ財団、および世界各国政府と官民提携を結んでいます。

#### 3. アドボカシー活動の重要性

ロータリーは、アドボカシー活動、募金、ボランティア活動および意識付けに焦点を当てています。

ロータリアンによる募金は、公衆衛生従事者や子供の親たちのために、多くの需要があるオペレーション支援、医療関係者、実験用具、そして教材を提供するために使われています。

ロータリーは12億ドル以上の寄付と数えきれないくらいのボランティア支援を提供してきました。

更に、ロータリーのアドボカシー活動は、各国政府や法人に働きかけ、90億ドル以上の寄付を決定する役割を演じました。

ロータリアンは、ポリオが撲滅されるまで、努力を続ける事を約束します。



## 資料：財団 I 私たちの財団①B ロータリーニュース

ロータリー平和フェローは、新しい国の建設や既存の国の支援に貢献します

ブラジル ブラジリア  
ー 2013年9月10日

### 1. なぜこのプロジェクトか？

国連開発計画での仕事を通して、2005～07年サルバドル大学で学んだロータリー平和フェローである、イザベラ・ダ・コスタ・ペレイラさんはハイチに於けるプロジェクトの再建と発展を支援する最良策をブラジル政府に助言しました。

「私は想定外のことに對してどう対処するか、また障害をどう克服するかを学びました。私を動機づけているものは、困っている他の民族を助けるために自国に役立つことです」と彼女は言います。以前、ペレイラさんは国際連合東ティモール統合ミッション

(UNMIT)と共に民主政府の職員として働きました。国の制度法令を監視すると共に、国民に民主的に最もよくサービスする方法を決定するのを支援しました。

ロータリー平和フェローとしてのペレイラさんの体験は、彼女の経歴にとって良い経験となりました。フェローであった時、彼女はコロンビアやニカラグアにおける米州機構と共に選挙監視員として働きました。また、彼女はセネガルの国連婦人開発基金と共に紛争防止の調査をしました。さらに、コートジボアールにおいて、女性のための国連構築ミッションで勤務いたしました。

### 2. 平和フェローとは？

毎年、ロータリーは平和フェローを選出します。

ロータリー平和センターの一つで、十分に資金提供される学術的な奨学金給費研究員の地位を受け取ります。これらの奨学金給費研究員の地位は授業料、まかない付き貸間、往復の旅費、および実習期間と現地調査のすべての費用を含んでいます。

プログラムは平和と紛争解決と防止についての分野での世界で最高の大学修士課程レベルの奨学金給費研究員の地位を提供します。プログラムは最低15～24か月継続します。また、アカデミックブレイクの間、2～3か月の実際の実習が求められます。毎年、最高50名までの修士課程奨学金給費研究員が認められます。

### 3. なぜ今？

ペレイラさんは、「ロータリー財団は多くのチャンスを与えてくれます。私のアフリカや南アジアやラテンアメリカでの経験はすべて、ロータリー平和フェローとして経験した結果です」と述べています。

最新の国際情勢誌「外交新報」とのインタビューで、彼女は外交政策に対する最も誇れる貢献をこう述べています。「21世紀の最も新しい国の一つの国造りに貢献すること、。国際連合東ティモ

ール統合ミッション (UNMIT)における民主政府の職員として、



ティモールの農村で子供たちと一緒にのイザベラ・ダ・コスタ・ペレイラさん。ここで、彼女は国際連合東ティモール統合ミッション (UNMIT)と共に民主政府の職員として働きました

私は民主的な統合や組織強化に関して、直接政治的問題を支援しました、、、。戦略的政策の変更、反汚職、性別、市民サービス、メディア、透明性、地方分権、選挙、そして持続可能な社会経済的発展などに関して。新しい独立民族国家として、民主的統治の文化に対する道を保証することは基本的なことです。そして、民主的統治の文化は平和、社会経済開発、そして紛争後のシナリオの安定性を確証させるものなのです。

国際関係における私の経歴に加えて、私は日常的に、効果的な援助のために、平和、紛争、解決、経済、政治の私の専門分野を利用しています」

また、ペレイラさんは次のように述べています。

「熟練したまとめ役の必要性はかつてないほどに高まっています。より多くのリーダーは、地域や国や国際的な地域において、特に若い専門家を必要としています」

**資料：財団 I 私たちの財団①C ロータリーニュース**  
**ロータリーは東アフリカで最初の 24 時間をターゲットにします**

ウガンダ カンペラ  
－ 2013 年 11 月 1 日

1. なぜこのプロジェクトか？
2. なぜ今？

世界的人道奉仕団体である国際ロータリーのロータリー財団と私立で且つ特定宗派に属さない大学で、研究、教育及び社会奉仕を通じて人類の発展を目指しているアガ・カーン大学 (AKU) は、東アフリカで母親と子供の健康の向上のためにパートナーシップを結びました。

パートナーシップに基づき、国際ロータリーの慈善に満ちた部門であるロータリー財団は、ケニア、ウガンダおよびタンザニアにおいて AKU の東アフリカキャンパスで、看護能力の専門的向上を支援するため、ボランティアチームを立ち上げる為に、ロータリークラブに補助金を提供します。

国連によれば、妊娠中や出産中における合併症により、毎年、35 万人以上の女性が死亡していますが、その 99% を発展途上国が占めています。先進国では 5,600 名の女性のうち 1 名にそのリスクがあるとされていますが、それに比べて、アフリカ サブ・サハラにおいては、30 名の女性のうち 1 名のリスクがあります。母親の死の半分以上が出血多量 (35%) と、高血圧症 (18%) が原因となっています。また、発展途上国は毎年、5 歳までに死亡する 760 万人の子供たちのほとんどを占めています。また、東アフリカは最も高い死亡率を記録しています。5 歳までに死亡する子どもは 7 名のうち 1 名であり、ウガンダでは毎年 141,000 名が死亡しています。子供の一番大



きな死亡リスクは生後 28 日間で、5 歳以下の子供の死亡の 40% を占めています。早産、重度感染症そして仮死などが主な原因で、新生児の死亡の半分は最初の 24 時間に起こり、生後 1 週間で 75% となります。

### 3. なぜロータリーが？

東アフリカの国々では、公的健康施設はほとんどなく、政府の財源も限られている。しかし、これらの国にはロータリークラブがあります。この地域の多くのロータリークラブのリーダーたちは、問題を認識しています。そして財政やメンタリングや個人的なアドボカシー活動や参加で支援したいと思っています。アガ・カーン大学 (AKU) はアフリカや中東に多くのキャンパスがありますが、カンペラにその一つのキャンパスと女性のための病院があります。

その大学から何名かのドクターを養成しますが、ほとんどは看護師、助産婦、健康教育者です。彼らの多くは、すでにその仕事に従事しています

が、彼ら自身大変貧しく、長く学校に通っていない、職業やスキルも限られています。

アガ・カーン大学 (AKU) は公衆衛生の現状に、直ちに力を発揮する用意ができています。最近、アガ・カーン大学 (AKU) と世界保健機構 (WHO) は母子の健康について、貴重な資源を最大の効果を与える方法について推奨する研究を発表すると共に、局所的な状況と関連して、パッケージで実行されたとき、命を救うことになる 56 の非常に重要な処置を確認証明する研究を発表しました。

処置のいくつかは次のことが含まれます：

鉄分を含む母体の貧血、分娩後出血を予防と管理、新生児のための即時の温度管理、小さな早産乳児に授乳をするための特別な支援、そして子供たちの肺炎の治療のための抗生物質

資料：財団 I 私たちの財団①D ロータリーニュース  
カンボジアの子供たち「ウェストピッカー」に元気を与える奉仕を提供

カンボジア プノンペン  
— 2014年2月12日

### 1. なぜこのプロジェクトか？

プノンペンのごみ埋め立て地はフル操業です。多くの発展途上国に見られるように、「ウェストピッカー」（ゴミ拾いの人たち）はごみの中から売れるものを分別しながら、自分や家族のために生計を立てています。

彼らは「ヒチャイ」と呼ばれる町の周辺で手押し車を引いているので、すぐに分かります。

現地の非営利組織である、社会衛生とリサイクル組織

(CSARO)はゴミ拾いの人たちのニーズを扱おうとしています。様々なプログラムを通じて、CSAROは大人たちが彼らの住環境や労働環境を改善する支援をしています。一方また、子供たちに対する教育的な支援活動も提供しています。CSAROは多くの地域発祥の世界的人道プロジェクトの一つで、子供のための世界基金(GFC)から補助金を受取っています。

### 2. なぜ今？

### 3. なぜロータリアンが？

GFCはロータリー財団の親善奨学生であったマヤ・アジメラさんの夢から出発しています。彼女は1990年インドを旅行中、鉄道の駅で輪になって座っている子供たちのグループを目撃しました。先生が簡単な問題を出して、子供たちはそれを熱心に聴いて答えていました。その時、



彼女は、子供たちが（そんなところで）生活し、遊び、駅のプラットホームでも教を請うのだという現実を学びました。

貧困を抜け出す道を探るために、二人の先生は子供たちに無料の授業と衣服と食べ物を提供しているのです。

学校は40名の生徒のために、1年たった400ドルで運営されています。そして彼らにはそれ以外学ぶ機会が無いのです。

このパワフルな事例に刺激されて、マヤは1993年に、小額のお金であっても、革新的な地域社会密着した組織であれば世界の弱い立場の子供たちの一生に影響力を持続できるものとの信念のもと、GFCを立ち上げました。

創立10周年の折に、GFCは更なるプログラムを開始しました。それは、補助金受領者が、成長し、更に発展するための支援であり、マネジメント支援、技術的支援、ネットワークの機会を含んでいます。またGFCは、他の基金団体をその補助金受領者たちの支援に引き込んで、彼らのプロジェクトに対する国際的な理解

を獲得することを支援するための透明度を増加させています。

その結果：世界の一番大きな問題のいくつかに取り組む強い草の根の組織の世界的な団体となりました。

現在、大学教授のマヤさんは、2011年、彼女の最初の夢を世界的発展する組織へと成長させた後になったGFCの代表の座を降りました。

現在まで、GFCは78カ国の500以上の組織に2,500万ドル以上の補助金を授与しました。そして、世界中の700万人以上の子供たちの人生に関わりました。

マヤ・アジメラさんは米国カリフォルニア州の5240地区の親善奨学生となり、インドのSt. Xavier's大学で学びました。

1947年～2013年までに約100カ国からおよそ38,000人の男女が親善奨学生として学びました。

このプログラムの目的は、世界の人々の国際理解と平和と親善の推進でした。



## 資料：財団 I 私たちの財団② 重点分野

グローバル補助金より資金が出されるすべてのプロジェクトや奨学金、そして職業研修チームは次の重点分野の少なくとも1つ以上にその目的を目指して努力しなければなりません。：

### 1. 平和構築と紛争予防



### 2. 疾病予防と治療

### 3. 水と衛生



*Izabela da Costa Pereira with children outside a rural village in Timor-Leste where she is a Democratic governance officer with U.N. Integrated Mission in Timor-Leste.*

### 4. 母子の健康

### 5. 基本的教育と識字率向上



### 6. 地域社会の経済発展

### 7. 環境の保全

2020年6月「環境の保全」  
supporting the environment が  
新しい重点分野になりました。



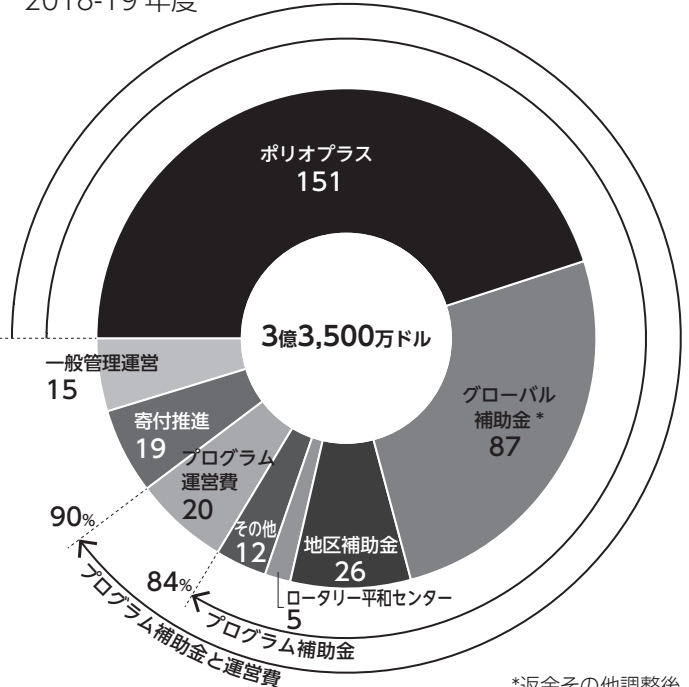
## 数字で見るロータリー

### RIの年会費はどのように使われるか

2017-18年度の年会費 **\$60.00**

内 訳	プログラムと会員への支援	21.26
	IT・運営・管理業務	12.53
	コミュニケーション	10.18
	国際業務	5.58
	ガバナンスと役員	4.20
	財務	3.88
	人事・法務・監査	2.37

### ロータリー財団の支出 (単位：百万ドル) 2018-19年度



\*返金その他調整後

### 国際ロータリーの収支報告

2018会計年度と2019会計年度(6月期) (単位1000米ドル)

	会計年度累計	
	2018年 6月	2019年 6月
<b>収入</b>		
会費	\$73,330	\$77,713
投資純益	3,265	2,092
支援業務その他の活動	27,803	33,404
<b>収入合計</b>	<b>\$104,398</b>	<b>\$113,209</b>
<b>支出</b>		
運営費	\$79,394	\$79,213
支援業務その他の活動	19,471	26,944
一般剰余金	1,196	667
<b>支出合計</b>	<b>\$100,061</b>	<b>\$106,824</b>
為替差損	(\$1,080)	(\$617)
<b>純資産の増加</b>	<b>\$3,257</b>	<b>\$5,768</b>
純資産(期首)	\$136,839	\$140,096
純資産(期末)	\$140,096	\$145,864

### ロータリー財団の収支報告

2018会計年度と2019会計年度(6月期) (単位1000米ドル)

	会計年度累計	
	2018年 6月	2019年 6月
<b>収入</b>		
寄付	\$341,135	\$321,901*
投資純益	55,322	37,975
補助金その他の活動(純額)	1,751	640
<b>収入合計</b>	<b>\$398,208</b>	<b>\$360,516</b>
<b>支出</b>		
プログラム補助金	\$277,225	\$281,091
プログラム運営費	24,892	20,275
寄付推進	20,117	19,049
一般管理運営	5,304	14,790
<b>支出合計</b>	<b>\$327,538</b>	<b>\$335,205</b>
為替差損	(\$1,608)	(\$661)
誓約未収入金のための予備費	(\$440)	(\$1,673)
<b>純資産の増加</b>	<b>\$68,622</b>	<b>\$22,977</b>
純資産(期首)	\$1,058,676	\$1,127,298
純資産(期末)	\$1,127,298	\$1,150,275

\*予測収入5840万ドルおよびポリオプラス基金振替の額1490万ドルは含まれていません。

## 国際ロータリーのロータリー財団 5年間の収支報告 (単位：100 万米ドル)

	2018-19	2017-18	2016-17	2015-16	2014-15
<b>収入</b>					
<b>寄付</b>					
年次基金 (シェアと国際財団活動資金)	124.9	129.5	138.7	120.1	122.9
年次基金：重点分野	1.2	1.9	1.5	1.1	0.9
ポリオプラス基金	128.7	143.6	107.9	97.4	98.0
恒久基金	26.3	28.5	28.4	16.7	20.0
使途推奨冠名指定寄付	16.1	15.9	10.6	14.4	9.9
その他 <sup>1</sup>	24.7	21.7	17.3	15.9	17.2
<b>寄付合計</b>	<b>321.9</b>	<b>341.1</b>	<b>304.4</b>	<b>265.6</b>	<b>268.9</b>
<b>投資収益とその他の活動</b>					
年次基金	14.5	20.7	49.9	(3.3)	1.2
ポリオプラス基金	1.5	0.7	0.2	0.6	0.5
恒久基金	21.3	35.1	43.2	(4.4)	0.8
使途推奨冠名指定寄付	1.3	1.5	2.2	(0.4)	0.0
<b>投資収益 (損失) とその他の活動の合計</b>	<b>38.6</b>	<b>58.0</b>	<b>95.5</b>	<b>(7.5)</b>	<b>2.5</b>
<b>収入合計</b>	<b>360.5</b>	<b>399.1</b>	<b>399.9</b>	<b>258.1</b>	<b>271.4</b>
<b>プログラム授与金、プログラム運営費、その他の運営費</b>					
<b>プログラム授与金合計</b>					
ポリオプラス	151.2	156.5	108.3	114.7	123.4
グローバル補助金	86.6	76.9	72.9	70.0	64.9
地区補助金	26.3	27.4	25.8	25.6	23.8
ロータリー平和センター	5.1	4.0	4.5	4.1	4.7
パートナーシップ補助金とその他	0.5	0.3	2.0	(0.4)	(0.6)
使途推奨冠名指定寄付	11.4	12.1	7.7	7.2	8.1
<b>プログラム授与金合計</b>	<b>281.1</b>	<b>277.2</b>	<b>221.2</b>	<b>221.2</b>	<b>224.3</b>
<b>プログラム運営費</b>					
ポリオプラス	1.8	2.6	2.7	3.0	2.5
ロータリー補助金 <sup>2</sup>	18.5	22.9	20.5	22.2	18.4
<b>プログラム運営費合計</b>	<b>20.3</b>	<b>25.5</b>	<b>23.2</b>	<b>25.2</b>	<b>20.9</b>
<b>プログラム授与金・運営費合計</b>	<b>301.4</b>	<b>302.7</b>	<b>244.4</b>	<b>246.4</b>	<b>245.2</b>
<b>運営費</b>					
寄付推進	19.0	20.3	19.9	19.4	15.8
一般管理運営	14.8	5.4	4.8	5.2	4.9
<b>運営費合計</b>	<b>33.8</b>	<b>25.7</b>	<b>24.7</b>	<b>24.6</b>	<b>20.7</b>
<b>プログラム授与金・プログラム運営費、その他の運営費の合計</b>	<b>335.2</b>	<b>328.4</b>	<b>269.1</b>	<b>271.0</b>	<b>265.9</b>
為替の差損	(0.6)	(1.6)	(0.5)	(6.4)	(8.1)
年金関係の調整額 <sup>3</sup>	—	—	—	3.4	(3.4)
誓約未収入金のための予備費	(1.7)	(0.5)	(1.8)		
<b>財団純資産の増加 (減少)</b>	<b>23.0</b>	<b>68.6</b>	<b>128.5</b>	<b>(15.9)</b>	<b>(6.0)</b>

1 「その他」にはグローバル補助金への現金拠出と、グローバル補助金およびロータリー平和センターへの使途指定寄付が含まれます。

2 ロータリー補助金のプログラム運営費には、グローバル補助金、地区補助金、ロータリー平和センター、パッケージ・グラントが含まれます。

3 米国会計基準により、退職金制度の資産が予測給付債務と異なる場合、年金調整を行うことが義務付けられています。

国際ロータリーは、財団の給与経費の比例分に基づき、会計基準コード715 (ASC715) をロータリー財団に適用しています。

2014年12月31日、給付年金は凍結され、年金制度は廃止となりました。年金資産は2016年6月までにすべて配分されました。

## ロータリー財団が 12 年連続で最高評価を得る

執筆：国際ロータリー

- ロータリー財団はこの度、米国の慈善団体を評価する独立評価機関であるチャリティナビゲーターより、12年連続で最高評価となる4つ星を獲得しました。
- 財団は強固な財務健全性と、説明責任ならびに透明性へのコミットメントによってこの評価を得ることができました。チャリティナビゲーターが評価する団体のうち、12年連続で4つ星評価を獲得した団体は、全体の1パーセントにすぎません。

チャリティナビゲーターの会長兼 CEO のマイケル・サッチャー氏は次のように述べています。「4つ星評価を得ることは、ロータリー財団が業界の標準を超越し、ほかのほとんどの慈善団体よりも優れた業績を上げていることを意味しています。この優れた評価は、ロータリー財団がほかの団体と一線を画し、一般の人たちにもその信頼性を証明することにつながります」

- チャリティナビゲーターによる評価では、財団による寄付の使用、プログラムとサービスの維持、健全なガバナンスと開放性などが審査されます。

Charity Navigator とは米国最大の NPO の第 3 者評価機関



# 自動定期寄付

ロータリーの新しいご寄付の方法



## 定期寄付の利点

- ✓ **時間の節約**：最初の設定を行えば、毎回の寄付の手続きをする必要はありません。
- ✓ **コスト削減**：節約された事務費を活動に当てることが可能になります。
- ✓ **より多くの人々を支援**：より多くの活動資金で、より多くの人々への支援が可能になります。

### 効率性

寄付金が直接ロータリーに送金されるため、手続きにかかる時間がなくなり、ロータリアンは活動に集中できます。

### 利便性

定期寄付は、個人の認証（ポール・ハリス・フェロー、アーチ・クランフ・ソサエティ、大口寄付）やクラブ・パナーの認証に適用されるため、認証の手続きにかかる時間が節約できます。

### 安全性

ロータリー財団への寄付を行う最も安全な方法です。

## 世界でもっと多くの 「よいこと」をしよう

自動定期寄付はクレジットカードによるご寄付のみとなります。  
ご寄付はこちらから：[www.rotary.org/ja/give](http://www.rotary.org/ja/give)

定期寄付の設定を変更される場合は、  
日本事務局財団室までご連絡ください。

**Eメール**：kifu@rotary.org  
**ファックス**：03-5439-0405  
**電話**：03-5439-5805



EVERY  
ROTARIAN  
EVERY  
YEAR



ご寄付のページ

## ロータリーダイレクト

ロータリーの定期的寄付プログラム

よいことをすることは簡単にできます！

ロータリーダイレクトは時間やお金を節約し、命を救います。

- ✓ **時間** — 1度サインすれば、継続した支援ができます
- ✓ **お金** — 低い管理費用により、プログラムへの資金がより多く投入される
- ✓ **命** — 世界でよいことをするために、ロータリー財団へ寄付を



## 5 会員の参加を促す

私が積極的に参加することでクラブをそしてロータリーをより強くします。



### セッションの目標

- クラブ会員にロータリー活動への参加を促すことの価値と方法（選択肢）を探る。

### セッションの話題

- 1) 新会員に対するオリエンテーションはその会員に参加を促すのにどのように役立ちますか？
- 2) あなたはなぜロータリークラブに在籍しているのですか？
- 3) 何があなたをロータリークラブに留めているのですか？
- 4) 会員の参加を促すことがなぜ重要なのでしょうか？
- 5) 会員の参加を促すためにあなたのクラブはどんな戦略を採っていますか？

## 資料：会員の参加を促す① 会員満足度アンケート

クラブでの日ごろの経験に関する本アンケートへのご協力をお願いいたします。ご回答は、クラブをより良くするための参考とさせていただきます。正しい答え／間違った答えはありませんので、率直なご意見をお聞かせください。

### 1. 本クラブの会員であることにどのくらい満足していますか。

- 満足している  
 ある程度満足している  
 どちらともいえない  
 あまり満足していない  
 満足していない

### 2. 本クラブの会員、例会、雰囲気について、各項目につき該当するものに印を付けてください。

	そう思う	ある程度 そう思う	どちらとも いえない	あまりそう 思わない	そう 思わない
例会は時間を費やす価値があると思う	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
クラブは、新会員がすぐに打ち解けられるよう配慮している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
会員は互いへの思いやりをもっている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
クラブは、地元地域の職業／人口構成を反映している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
クラブは、各会員の関心、スキル、スケジュールに応じてできるだけ活動に参加するよう呼びかけている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
寄付・募金活動の量は適切である	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

### 3. 例会について、以下の各点を評価してください。

	非常に よい	よい	まあまあ	あまり よくない	よくない	該当せず
国際ロータリー最新情報の紹介	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
長さ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
交流に充てる時間	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
職業のネットワークづくり	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
主題の多様さ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
場所	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
例会曜日と時間	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
食事や飲み物	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
講演者とプログラム	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

4. 本クラブの奉仕プロジェクトについて、ご意見をお聞かせください。

	ちょうどよい	多すぎる	少なすぎる
奉仕プロジェクト（全般）の数	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
社会奉仕プロジェクトの数	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
国際奉仕プロジェクトの数	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

	そう思う	そう思わない	特に意見なし
奉仕プロジェクトはよく運営されている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
クラブは奉仕プロジェクトを通じて世界または地域社会に貢献している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
奉仕プロジェクトへの参加は私にとって意義がある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

5. 本クラブのコミュニケーションと対応について、以下の各項目で該当するものに印を付けてください。

	そう思う	ある程度 そう思う	どちらとも いえない	あまりそう 思わない	そう 思わない
会員に十分な連絡が行われている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
クラブは会員の声に十分耳を傾けている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
クラブは会員からの意見やアイデアを積極的に募っている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
クラブは会員の意見やアイデアに基づいて運営されている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
本クラブの変化のスピードは適切だと思う	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
クラブは会員のニーズに合わせて手続きや規定を更新している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

6. 会員であることの価値について、以下の各項目で該当するものに印を付けてください。

	そう思う	ある程度 そう思う	どちらとも いえない	あまりそう 思わない	そう 思わない
私はクラブで歓迎されていると感じる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
クラブを通じて貴重な人脈づくりができる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
クラブでは私の才能・スキルを生かす機会がある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
会員としての経験は、会費を支払う価値がある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ロータリー会員としての経験は、時間を費やす価値がある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
私がロータリー会員であることの価値を家族も認めている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
私がロータリー会員であることの価値を友人も認めている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ロータリーを通じて地域のために貢献できる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ロータリーを通じて世界のために貢献できる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

7. クラブへの参加について、以下の各項目で該当するものに印を付けてください。

	そう思う	ある程度 そう思う	どちらとも いえない	あまりそう 思わない	そう 思わない
私は、クラブの行事に家族、友人、同僚をよく誘う	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
私は、資格ある候補者に入会を誘っている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
私は、クラブの活動／プログラムに頻繁に参加している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
私は、当クラブを誇りに思う	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

8. 会員が払う費用について、以下の各項目に該当するものに印を付けてください。

	低すぎる	ちょうどよい	高すぎる	該当しない
クラブ会費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
例会の食費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ニコニコ／ごめんなさいボックス	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
クラブ賦課金／特別会費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
奉仕活動用に求められる募金	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ロータリー財団のために求められる寄付	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

## 資料：会員の参加を促す② 参加を促す方法

### 価値を伝える—ロータリアンの退会防止！

**課題：**会員数全体が沈滞している中で、ロータリークラブは過去7年間に、世界でおよそ120万人の会員を獲得し、また失っている。—これは会員維持の大失敗である。

不本意に退会したロータリアン（たとえば、死亡、移転）は毎年退会した人数のたった7%に過ぎない。東部アメリカ、カリブ地方、南アメリカの選ばれた地域における、統計によると、自発的に退会した人数は通常、3年未満の会員（新会員）であることが多い。新会員がロータリーに留まるのは、（1）地域に奉仕するため、（2）会員同士の情報交換やつながりのため、（3）自分の職業を代表し、リーダーシップ技能を高めるためであると言われている。

**ロータリーに留める：** あなたのクラブのための10の簡単に行えるアイディアがこの課題を処理し、新会員の期待に添わせるための目標となります。

<p><b>ペアーを組む</b></p>  <p>クラブのすべての職業分類を再検討し、新会員を経験のある会員とペアーを組ませるために、新会員を新会員職業分類委員会に配置します。</p> <p>ペアリングはクラブ例会で発表されます。所定の例会の間、二人は一緒の席に座ります。少なくとも毎月。毎月のディスカッションの話題は例会で発表されます。たとえば、クラブの歴史、過去のクラブ・プロジェクト、職業的に共通する話題、興味あるメイクアップ、新しい社会奉仕プロジェクトのアイディアなどです。</p>	<p><b>人生の一分間</b></p>  <p>新会員は一週間ごとのスケジュールが決められます。仕事あるいは関係した奉仕の経験や提供する製品などについての概要を、クラブ例会で一分間、皆の前で話をします。話は「台本なし」であってははいけませんし、「アドリブもなし」です。新会員の職業のリンクや参照先と共に毎週のクラブ・プログラムやクラブのウェブサイトにも要約をまとめ、知らせます。</p>
<p><b>ウェブに接続</b></p>  <p>クラブのすべてのロータリアンの名前が個人や会社の事業所の名称や会社のウェブサイトとともに、クラブのウェブサイトに掲載されるべきです。</p> <p>（自主的に、そして許可を得て掲載）</p> <p>ロータリアンは個人や会社のウェブサイトにロータリーのHPとの連携をとり、クラブのウェブサイトとリンクをすべきです。</p>	<p><b>RLI 集団</b></p>  <p>新会員はクラブで会費を負担し、近くの便利で、一緒に通えるRLIにグループで参加させるべきです。そのグループは例会でグループとしての報告をし、変革のための3つの提案やクラブの新しい奉仕活動、あるいは海外での奉仕の活動を提唱しなければなりません。RLIのHPを参照下さい。</p> <p><a href="http://www.rotaryleadershipinstitute.org">www.rotaryleadershipinstitute.org</a></p>

### パーティー・タイム



「会って話をする」社交的な情報交換の会合のために、月に一回、ロータリーではない場所と時間に会う組織をクラブに作る。安い費用とし、クラブはその費用を負担するか、あるいはロータリアンのその都度現金払いで賄う。その交流は、多彩な入場券や会場、「隠れたロータリアン」、あるいは必要ならその他の戦法を使うことで促進されます。

### 学校支援



新会員は小学校や中学校の先生とパートナーとなり、近くの学校で、実地の低コストあるいは無料の奉仕プロジェクトを行います。最初のステップは、学校の管理者側や全職員のニーズの評価です。クラブ全員が招待されることになり、新会員がその先頭に立ちます。

### 「フラッシュ・モブ」プロジェクト



(注：フラッシュ・モブとはインターネットを通じて連絡を取り合った大勢の人々が、突如としてある場所に一齐に集まること)  
新会員に最大 2 時間の間、単独あるいは複数のクラブが関わり主導している実地の社会奉仕プロジェクトの委員会の任務を担当させる。  
ビデオや写真で記録する。例会で結果を発表する。

### 職業経験の共有



新会員を、単独あるいは複数のクラブが関わり主催する「就職フェア」の委員会の仕事を担当させる。地元の中学校、高校、短大での「キャリア・デイ」や「ジョブ・シャドウイング」のイベント。

(注：「ジョブ・シャドウイング」は米国で定着している職業教育の一つです。中学生や高校生が半日程度、企業に赴いて従業員に密着し、職場での仕事を観察する、というもの)

### インターアクトクラブに関わる



中学校で、現在 12 歳以上の青少年が対象となっている、学校でのインターアクト活動から始める。新会員は率先し、学校後援者と一緒に活動し、インターアクトの例会に出席し、インターアクトクラブに対するロータリアンの後援者として奉仕する。

### 楽しい委員会



その名の通り。大抵は新会員が配置される。

## 資料：会員の参加を促す③ 会員維持のための12のポイント

1. 会員サービス委員会を設置する
2. 会員維持についての過去の経過及び会員保持率を調査測定する
3. 入会前のオリエンテーションプログラムを準備する
4. 歓迎する－ 職務を割り当てる－ 会員に紹介する
5. メンター（助言者、指導者）を育成し、教育プログラムを開発する
6. 新会員の歓迎会を行う
7. 最初の一年間、新会員の活動を記録する
8. 一年後、新会員の活動を評価するとともに新会員から感想を聞く
9. 新会員に活躍の機会を与えるようにする
10. ネットワークを構築し、会員の職業上の発展の機会を提供する
11. 退会の危険な兆候を注目し、的確な対策を講じる
12. 革新的であれ－ 私たちがクラブ会員であり続ける理由を強調する

## 6 奉仕プロジェクトを創造する



私は職業人や専門職、更には社会のニーズを満たす世界的な奉仕組織の極めて重要な一員です。

### セッションの目標

- あなたのクラブの奉仕プロジェクトを見極め、立案し、組織し、要件を満たし、実行することを学ぶ。
- 奉仕プロジェクトのための事業計画を開発する。
- 奉仕プロジェクトの成功を評価する方法を学ぶ。

### セッションの話題

- 1) あなたは委員長に任命され、あなたのクラブの新しい奉仕プロジェクトに取り組むことになりました。
  - a) どのようにそのプロジェクトを始めますか？
  - b) あなたがやるべきステップを描いてください。
  - c) あなたの地域社会のニーズを確認するための手順を設定してください。
  - d) プロジェクトの実行可能性や妥当性をどのように判断しましたか？

我々を必要とする人々に奉仕をするために捧げる時間は、奉仕される人たちの生涯の分岐点だけでなく、我々自身の生涯における分岐点ともなります。

1980～81年 RI 会長 Rolf Klarich  
時間を捧げよう奉仕のために  
The Rotarian 1980年7月



e) プロジェクトに必要な資金をあなたのクラブはどのように調達しますか？

2) 奉仕プロジェクトの「事業計画」を考案してみましょう。質問 1) に基づき、上記で議論した要因について考えてみましょう。

3) プロジェクトの成功や失敗をどのように評価しますか？

4) 創造的で「独創的な」代替案がないか、プロジェクトを変更することができるかどうかについて、計画を再検討してみましょう。また、どうしたら、そのプロジェクトを「より大きく、より良く、より大胆に」なものにすることができるのでしょうか？

5) 資金調達と支援者（友人）作り

a) 社会奉仕活動と純粋な募金集めのイベントの違いを議論する。この二つを合わせる  
ことができるのでしょうか？

b) また、どうしたら、募金集めのイベントを、ロータリーの「支援者（友人）作りの」  
イベントにできますか？募金集めのイベントをすることで、ロータリアンが行う良  
い仕事をロータリアンではない人たちに知らせたり、教示することができますか？

c) 奉仕プロジェクトや募金活動プロジェクトに対して私たちはどれくらいリスクを  
負うのでしょうか、または負うべきだと思いますか？

d) 実際のプロジェクトの資金募集を助けるために、ロータリーの募金活動の  
アイデアを皆で共有しよう。

## まとめ：

良いロータリーの奉仕プロジェクトの必要条件：

- ・現在のニーズに合っていること
- ・創造的であること
- ・持続可能であること
- ・リスクをとること
- ・斬新なアイデアであること
- ・あるプロジェクトが現在でも実効性のあるものであれば、そのプロジェクトを継続する。

**資料：奉仕プロジェクトを創造する①**  
**奉仕プロジェクトについての質問**

1. ロータリークラブは何か支援することができますか？
2. もしそうだとしたら、ロータリアンはその支援のためにどんな奉仕の実践ができるでしょうか？
3. どれくらい資金は必要でしょうか？  
資金募集は？
4. プロジェクトはどのように計画されますか？  
何が必要ですか？
5. プロジェクトはクラブの良い広報となりますか？
6. 会員はプロジェクトに「夢中になる」事ができますか？
7. これは単年度のプロジェクトですか、あるいは継続プロジェクトですか？
8. 他の地域社会のリソースが何か利用できますか？あるいは他の組織を巻き込むべきですか？
9. プロジェクトを前進させるために必要な手順は何でしょうか？

## 資料：奉仕プロジェクトを創造する② 奉仕プロジェクトの代替案

### 奉仕プロジェクト A

ロータリアンと地域社会のリーダーは、地元地域社会に 10 代の若者のためのレクリエーション施設や活動がないことを憂慮していました。何もすることもなく、ぶらぶらする場所もなく、10 代の若者たちはショッピングモールや街の広場に集まっており、時々トラブルに巻き込まれたり、年配の人や他の 10 代の若者に嫌がらせをしていました。

ロータリアンたちは市長を訪ねましたが、市長は、10 代の若者のためにもっとレクリエーション施設や活動が必要だが、町の予算からは若者のためのセンターのための、資金を提供できないことを認めました。町には、ある目的のために寄付するか、使用することができる建設用地があると市長は述べました。また、空き家となっている 2 部屋の学校もありました。ただ、10 代の若者が使用するためには、ことによると修理の必要があるかもしれません。つまり、それはもう何年間も使われておらず、あまり良い状態ではありません。

### 奉仕プロジェクト B

あなたのクラブの会員は、可能性のあるプロジェクトについて地域の厚生福利部門の責任者と話をしました。そこで、彼女は、自分の家の前まで、5、6 歩を歩けないために、家での生活を大きく制限されている高齢の夫婦のことを話しました。また、彼らは寝室まで階段を上がれず、しばしばソファーや床にまで寝てしまうこともありました。厚生福祉部門の責任者は、何とか、ロータリーにその夫婦を支援してもらえないかと尋ねました。

### 奉仕プロジェクト C

あなたのクラブの会員は、生徒にとっての重要な課題は何かを学ぶために、町の小学校で校長、先生、指導カウンセラーと話し合いました。残念なことに、多くの問題がありますが、教育者たちは、最も重要な問題は 3 年生のある者たちは読解力が著しく劣っており、また全く読むことができない者も何名かいることが最も大きな問題であると信じています。あなたのロータリークラブはこの学校に対して何ができるでしょうか、またすべきでしょうか？もし、行うとするなら、何をしますか？